

2012. 9. 11 (火) 南海日日

県外の利用者も参加

夏休みに
ぎわった 銚子川で一斉清掃

紀北町の銚子川漁協（松場安組合長、200人）は9日、銚子川流域で清掃活動を繰

の里駐車場に集合。軍手と火ばさみ、ごみ袋を持ち、国道42号銚子橋下から上流の又口川魚跳溪つり橋付近、鍋谷川猪ノ谷付近まで約8キロ間でごみの回収作業に取り組んだ。

の利用客、きほく七夕物語実行委員会、町観光協会、町職員など67人が参加した。

夏休みにキャンプや水遊びでにぎわった後の恒例清掃活動。参加者は海山区便ノ山の町営種まき権兵衛

今年度から同漁協組合員になった便ノ山の直江憲尚さん（43）は長男（相賀小6）と次男（同4年）の親子3人で参加。「銚子川の透明度は全国でも貴重」と話していた。



川原のごみを回収する清掃活動の参加者（9日、紀北町海山区便ノ山の銚子川で）

着付教室生徒募集

○午前の部 ○夜の部

免許取得できます。

◎出張着付承ります。

日本和装紀州分校 山口郁子
TEL22-9127

町営キャンプイン海山がオープンした平成10年から清掃活動に参加している大阪府藤井寺市の会社員間瀬泰造さん（52）は「川は一度汚れると元に戻らない。美しい銚子川を守っていきたい」と話していた。

約2時間の清掃で空き缶やペットボトル、バーベキューで使った金網、不法投棄された車のバッテリーやテレビ、座椅子など軽トラ3台分のごみを回収した。台風12号豪雨でごみが流された昨年よりごみの量は多かったという。